

各位

上場会社名 YKT株式会社
代表者 代表取締役社長 柳 崇博
(コード番号 2693)
問合せ先責任者 取締役経営本部長 山本 庸一
(TEL 03-3467-1251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2024年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,700	150	200	150	12.92
今回修正予想(B)	4,000	△170	△150	△120	△10.34
増減額(B-A)	△1,700	△320	△350	△270	
増減率(%)	△29.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年12月期第2四半期)	7,829	390	406	276	23.78

2024年12月期通期連結業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000	500	600	400	34.46
今回修正予想(B)	12,000	250	300	200	17.23
増減額(B-A)	△1,000	△250	△300	△200	
増減率(%)	△7.7	△50.0	△50.0	△50.0	
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	12,882	386	455	304	26.23

修正の理由

前回の連結業績予想発表時点(2024年2月13日付け2023年12月期決算短信(連結))の見通しでは、中国経済の減速等により、製造業の設備投資需要が停滞し、当社グループの受注環境にも影響を及ぼしておりましたが、その後の景気の回復とともに設備投資の調整局面も徐々に緩和され、受注の回復が期待されておりました。しかし、第1四半期までの状況を見ますと、電子部品実装機等の電子機器の輸出販売の受注状況は改善傾向にあるものの、工作機械の輸入販売は販売先である工具メーカーの生産量が停滞していることなどから、設備投資需要は緩やかな回復に留まっております。これらの商品は通常、納期に数か月要するものであり、現在の受注状況から判断しますと、販売の回復見通しは期の後半にずれ込んでいくものと思われまます。このような状況により、第2四半期連結会計期間の売上高は当初の見込みを下回るとともに、利益面でも大きく減少すると思われまます。

また、通期業績に関しましては徐々に販売が回復すると見ておりますが、第2四半期までの業績予想を考慮しますと、通期の売上高及び各利益にも下方修正が必要と判断しております。

なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際は今後起こりうる様々な要因により異なる可能性があります。

以上